

11月17日 上中条集落開発センター

No.	質問、意見、要望	当日回答	町からの意見
1	上中条は地盤が悪い。2~3か所特に悪いところがあるが、排水のU字溝が潜ってしまっている。治してほしい。	境界はどうなっているか。町であれば、治してもらえるが。	町道の排水路で設置したものであれば、状況を確認して対応いたします。土地改良(ほ場整備)で設けた農業用の用水路、排水路であれば受益者での対応をお願いいたします。
2	道路(町道)の改良はいつか。幅員を拡げるのか。	令和9年までの予定はできている。ただ地盤の悪い処は抜けてある。 幅員は50cm~1mの予定だが、確認する。	令和5年度に測量、設計を行っております。令和6年度から令和9年度にかけて工事を実施いたします。幅員は0.5m~1.0m 広げますが、全線でなく部分的な拡幅です。
3	(町道)吉川線と比べると上中条は狭い。通行量の調査をしてもらいたい。		令和6年度から部分的な道路改良工事を実施予定です。通行調査の予定はありません。
4	(上中条)センター横の排水では上が広くて下が狭い。 また集水柵があるがそのゴミを取りたいがとれない。なんとかしてほしい。	現地を確認する	ご要望の水路は、ほ場整備の際に行った工事と思われまます。当該箇所のゴミが詰まる状況改善は道路改良工事で対応予定です。
5	(身振り手振りで要望)パイプが出ている。	確認します。	公会堂付近のパイプであれば撤去予定です。
6	空き家委員をやらされているが、このところ何もなく、どうなのか進行状況がわからない。どうなのか。	確認します。	今後、開催する出雲崎町空き家等対策協議会において、空き家対策(活用対策、適正管理への対策など)を報告いたします。 現在の空き家バンクの進捗状況は下記回答のとおりとなります。

7	<p>(空き家関連)役場のやっていることは担当以外はタッチしない雰囲気を感じられる。上中条にも空き家はある。</p>	<p>(活用する方策など私見あり)</p>	<p>転出や死亡により、空き家となる場合には、空き家の活用等について聞取調査を行っています。また固定資産税が課税される全ての土地、建物所有者に「空き地・空き家バンク」への登録をお願いするリーフレットを送付するなどして空き家等の活用を促進しています。その結果、令和4年度には8件、令和5年度(10月末時点)は10件の契約となっています。</p> <p>最近では、空き家バンクに登録されている物件を店舗として利用するケースが増えており、町も改修費等を補助(最大100万円)しています。</p> <p>また、移住者や町内在住の子育て世帯が住宅を購入、空き家をリフォームする経費の補助(最大120万円)や海岸地区で店舗として空き家を利用する場合のリフォーム費用等を補助(最大100万円)しています。</p> <p>空き地、空き家の有効活用に対する支援を継続して実施し、地域の活性化を図っていきたいと考えます。</p>
8	<p>今年の消防訓練で水源に水がなかった。繋ぎで30分かかってやっと水が出た。実践的な訓練をやるべきだ。水源の把握をしてほしい。</p> <p>各集落の水源を確かめてほしい。</p>	<p>確認します。</p>	<p>春季火災想定訓練では、円徳寺様下の防火水槽を水利として使用しましたので、水源は確保しておりました。</p> <p>また、今回の訓練では水利から火点(慈眼寺様)までの距離が約1,000mあり、近年実施してきた訓練の中では最長のものでありました。ただ、その間のポンプやホースの展開などに時間がかかりすぎてしまった事は、消防団の最高幹部会議などでも課題となりましたので、今後の訓練に活かしてまいります。</p>

			<p>す。</p> <p>水利の把握については毎年班長以上を対象とした会議などで、水利の把握などについて周知すると共に、日頃の予防広報などの際も地元の水利を把握するよう団員の方に周知しています。</p>
9	(登下校時)中学校と中央公民館の間で除雪で危ないときがある。		<p>歩道除雪がされてなく、車道を生徒が歩いているのであれば、状況に応じて新潟県に歩道除雪の出動頻度について改善要望いたします。</p>
10	町の配布物が多い。回覧板復活できないか。		<p>当初の回覧板休止は新型コロナウイルス感染症の拡大により、町民の方から感染拡大防止のため行わないでほしいというご意見を受け実施いたしました。</p> <p>その後、西越地区で隣の家との距離がある地区から隣の家には届けられないとの話があり、休止を継続しています。今後も回覧文書は工事などの臨時的なものに限定した形で実施したいと考えています。</p>
11	公衆トイレの和式はいまどき使えない。汚くて使えない。		<p>公衆トイレの洋式化については、近年生活スタイルの中で洋式トイレが定着しており、幅広い年齢層の利用者から洋式化の要望がある状況です。今後のトイレ改修については、いただいたご意見に配慮しながら改修を進めたいと考えております。</p>
12	広域防災無線の時間を一定にしておけると有難い。		<p>防災行政無線の放送時間については、定時放送として午前7時・正午・午後6時の時報(ミュージックチャイム)の他、各行事等の案内については、朝は午前7時10分と午前7時15分、夜は午後7時15分と午後7時30分のそれぞれ</p>

			<p>2回ずつ放送を流す形で運用しています。</p> <p>また、小中学校の下校時刻の案内については、日によって下校時刻が異なることから、毎日同じ時間に放送できない旨ご了承ください。</p> <p>そのほか、緊急的な内容のものについては、上記の定時以外で放送を流す場合もありますが、必要な情報をいち早く町民の皆さまにお伝えするという趣旨から、ご理解いただきますようお願いいたします。</p>
13	火災放送で、中間の状況を知らせてほしい。		<p>火災の状況が長時間に渡る場合などは、現場での柏崎消防・与板警察との連絡調整の中で可能かどうか判断して参ります。</p>
	(大寺線)バスに人が乗っていない。無くてよい。無駄だ。		<p>路線バスの運行事業者である越後交通と協議の上、今後のバス路線について検討を進めています。</p>
15	久田、乙茂で除雪に際し枯れた松が風で事故になりかねない。		<p>乙茂集落～ゴルフ場～久田集落への町道は除雪前に支障となる枝、木の伐採を行いました。枯れ松については町道敷か民地なども含め状況により対応いたします。</p>
16	上中条の農村公園が活用されていない。何年経っても変わらないのはどうしてか。		<p>目的とする施設を作っても地盤が悪く、不等沈下により使用できなくなる可能性が高く対策には多額の費用が必要となるため活用は難しいと考えております。他の目的で有効活用が図られるか検討して参ります。</p>

17	(4千人余の人口)小中学校の今後はどうなるのか。		複式学級の基準は、異なる学年を1学級とした場合、小学校では16人以下(1年生を含む場合は8人以下)、中学校は8人以下となっています。今後数年間は、出生者数から現在と同じく単式学級が継続できます。
18	農業法人を早く実現してくれ。後継者ができる形をとってほしい。		今年度から安定的な受け皿となる法人設立を目指し、農業者と協議を開始しました。現在は法人の具体的な姿を作成している段階で、令和7年度を目途に町全域の農地の対象とした法人を設立し、持続可能な農業の実現に向けて取り組んで参ります。